



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年12月28日

上場会社名 パレモ・ホールディングス株式会社 上場取引所 東名
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉田 馨
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理担当 (氏名)永井 隆司 (TEL)052-581-6800
 四半期報告書提出予定日 2021年1月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年2月21日～2020年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	13,559	△25.0	△897	-	△895	-	△932	-
2020年2月期第3四半期	18,070	5.4	443	△2.4	432	△7.0	348	△11.2

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 △932百万円 (-%) 2020年2月期第3四半期 348百万円 (△11.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	△77.70	-
2020年2月期第3四半期	28.96	28.81

(注) 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	11,804	2,752	23.0
2020年2月期	11,677	3,775	32.1

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 2,718百万円 2020年2月期 3,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	-	6.00	-	6.00	12.00
2021年2月期	-	0.00	-	-	-
2021年2月期(予想)	-	-	-	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年2月21日～2021年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	△21.1	△950	-	△960	-	△1,160	-	△96.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 __ 社 (社名) 、除外 __ 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年2月期3Q	12,051,384株	2020年2月期	12,051,384株
2021年2月期3Q	140,777株	2020年2月期	10,322株
2021年2月期3Q	12,001,861株	2020年2月期3Q	12,041,354株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、緊急事態宣言の解除後は一旦経済活動が再開されるも、人の動きが活発化するに伴い再び感染拡大を繰り返すなど、先行き不透明な状況が継続しております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が大幅に制限されることになったことから、当期を最終年度とした中期経営計画は一旦取り下げ、グループあげてコスト削減を進めるとともに、需給バランスの崩れを修正すべく在庫コントロールの適正化に注力してまいりました。また、ファッション需要の低下が顕著にみられる一方で、雑貨事業の店舗を中心に、衛生関連商品の販売や、家で過ごす時間を充実させるべく“巣ごもり消費”に対応したアイテムの販売を強化してまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、春から初夏にかけて外出自粛の影響を最も受け、特にファッション、服飾雑貨の販売が大きく落ち込みました。その後一旦は感染者が減少し客数の回復が見られましたが、夏物販売のピークのタイミングで感染拡大の第2波で再び客数が減少するなど一進一退の状況が続いたことから、期間を通してアパレル事業は苦戦傾向で推移しました。一方で雑貨事業では、店舗数を拡大した300円均一雑貨ショップの「イルーシー300」は更に出店拡大を継続し、大幅な増収となったほか、苦戦が続いていたバラエティ雑貨業態においても、衛生関連商品の販売やルームウェアなどの販売が堅調に推移しました。このような状況から、全社の既存店売上高前年比は73.0%と大幅な減収となり、店舗の出退店におきましては、新規に14店舗を出店する一方で、コロナの影響からの回復が困難と判断した店舗を中心に55店舗にまで退店を積み増した結果、第3四半期会計期間末の店舗数は、446店舗となりました。また、F C（フランチャイズ）事業につきましては当期の増減は無く、期末店舗数は9店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高135億59百万円（前年同期比25.0%減）、営業損失8億97百万円（前年同期は営業利益4億43百万円）、経常損失8億95百万円（前年同期は経常利益4億32百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、9億32百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億48百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は118億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円増加しました。これは主に、季節的要因による預け金2億94百万円の増加、現金及び預金1億25百万円、商品1億58百万円の増加、及び退店に伴う差入保証金3億86百万円の減少によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は90億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億49百万円増加しました。これは主に、短期借入金11億円の増加によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は27億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億22百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等に伴う利益剰余金10億4百万円の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、2020年9月29日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,294,017	2,419,481
売掛金	107,124	149,815
預け金	853,176	1,147,973
商品	1,949,124	2,107,862
貯蔵品	27,746	25,141
1年内回収予定の差入保証金	245,037	467,998
その他	49,578	88,073
流動資産合計	5,525,805	6,406,347
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,310,840	1,289,153
工具、器具及び備品（純額）	173,737	156,803
建設仮勘定	2,264	-
有形固定資産合計	1,486,842	1,445,956
無形固定資産		
ソフトウェア	145,666	123,434
その他	541	541
無形固定資産合計	146,208	123,976
投資その他の資産		
投資有価証券	312,766	312,766
長期前払費用	104,919	90,255
差入保証金	4,051,848	3,441,918
繰延税金資産	129,444	70,646
その他	18,317	4,927
貸倒引当金	△98,594	△92,627
投資その他の資産合計	4,518,701	3,827,886
固定資産合計	6,151,753	5,397,819
資産合計	11,677,558	11,804,166

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,059,170	1,377,272
電子記録債務	2,354,889	2,099,974
短期借入金	-	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	325,000	425,000
未払金	224,893	153,608
未払費用	789,407	716,348
未払法人税等	9,458	8,949
未払消費税等	111,377	-
預り金	86,626	92,654
賞与引当金	65,210	64,180
役員賞与引当金	-	8,786
設備関係支払手形	66,989	-
資産除去債務	24,653	61,728
その他	-	1,743
流動負債合計	5,117,677	6,110,246
固定負債		
長期借入金	1,950,000	2,187,500
資産除去債務	812,981	737,338
長期末払金	21,613	16,312
固定負債合計	2,784,595	2,941,150
負債合計	7,902,272	9,051,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,979,367	1,979,367
利益剰余金	1,673,089	668,343
自己株式	△3,197	△29,286
株主資本合計	3,749,258	2,718,424
新株予約権	26,026	34,345
純資産合計	3,775,285	2,752,769
負債純資産合計	11,677,558	11,804,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年11月20日)
売上高	18,070,503	13,559,671
売上原価	8,020,227	6,492,746
売上総利益	10,050,276	7,066,924
販売費及び一般管理費	9,607,057	7,964,157
営業利益又は営業損失(△)	443,218	△897,232
営業外収益		
受取利息	261	234
債務勘定整理益	4,409	8,210
為替差益	557	3,677
貸倒引当金戻入額	5,984	5,966
その他	2,913	1,251
営業外収益合計	14,126	19,340
営業外費用		
支払利息	7,567	12,521
支払手数料	-	4,252
株式公開費用	16,500	-
その他	457	1,069
営業外費用合計	24,525	17,843
経常利益又は経常損失(△)	432,819	△895,735
特別利益		
雇用調整助成金	-	150,955
営業補償金	-	193,230
移転補償金	1,937	-
特別利益合計	1,937	344,185
特別損失		
固定資産処分損	7,294	5,319
減損損失	38,663	112,427
休業手当	-	158,268
賃貸借契約解約損	702	29,031
特別損失合計	46,660	305,047
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	388,097	△856,597
法人税、住民税及び事業税	28,191	17,104
法人税等調整額	11,169	58,798
法人税等合計	39,360	75,902
四半期純利益又は四半期純損失(△)	348,736	△932,499
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	348,736	△932,499

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年11月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	348,736	△932,499
四半期包括利益	348,736	△932,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,736	△932,499
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

2020年9月以降、新型コロナウイルス感染者数が減少し客数の戻りにより、緩やかな回復傾向の兆しが見られましたが、再び感染症が拡大する中、今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にあります。このため、見積りに影響を及ぼす入手可能な情報等を踏まえ、本感染症の完全な収束までには、しばらく時間を要すると判断しました。

このため、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行うにあたって、翌連結会計年度前半にわたり影響が継続するものの、業績は緩やかに回復するものと仮定した上で、見積りに影響を及ぼすと考えられる入手可能な情報を総合的に勘案し、会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(臨時休業等による利益又は損失)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の対象が全都道府県となったことを受け、当社グループが入居する商業施設において営業時間の短縮や臨時休業が実施されました。

このため、4月期以降の臨時休業等で発生した休業手当1億58百万円を特別損失に計上しております。また、その休業手当に対応した、雇用調整助成金1億50百万円を特別利益に計上しております。